

**2010年度 大阪大学 言語社会学会・言語文化学会 合同研究発表会
(大阪大学言語文化学会 第38回大会)**

新棟2階 大会議室

15:20-15:30 開会の辞 言語文化学会会長（言語文化研究科長）木村 茂雄

第1室（旧棟1階 大会議室）

第2室（新棟2階 大会議室）

第3室（新棟3階 講義室）

15:30-16:00		司会： 杉村博文 言語社会専攻 台湾における日本語借用語アクセントの変化： 台湾語の声調との比較 発表者： 田中 研也 言語文化専攻修了生	司会： 畑田美緒 世界言語研究センター Paul AusterのMan in the Darkにみる家族の肖像 発表者： 江藤 知美 言語社会専攻M1
-------------	--	--	---

16:00-16:30	司会： 小杉 世 言語文化専攻 朝鮮統治期（1910-1945）日本の女性誌に描か れた植民地朝鮮の表象 発表者： 櫻木 一紀 言語文化専攻D1	司会： 上原順一 言語社会専攻 ロシア語動詞の新しい分類法 ——学習者の視点に立って—— 発表者： 菅谷 広子 言語社会専攻D1	司会： 中村未樹 言語社会専攻 Maria Irene Fornes, Mudのなかの「病」 発表者： 森 晴菜 言語社会専攻D3
-------------	---	---	---

16:30-16:40 休憩

16:40-17:10	司会： 小杉 世 言語文化専攻 日本人と「残酷」 ——イギリス『タイムズ』紙の日本関連報道から—— 発表者： 花井 晶子 言語文化専攻D3	司会： 森 祐司 言語文化専攻 背景の異なる日本語話者の初対面会話における 参加者間の関係性 ——2つの会話データの比較からみえてくるもの—— 発表者： 中原 京子 言語文化専攻D1	司会： 中村未樹 言語社会専攻 キャバレー劇場「歪んだ鏡」におけるニコライ・エ ヴレイノフの上演活動について 発表者： 篠崎 直也 言語社会専攻D3
-------------	--	---	---

17:10-17:40	司会： 上田 功 言語文化専攻 変革急務！日本の学校の英語教育 ——帰国生の視点から 発表者： 五歩一 寿子 大阪大学外国語学部非 常勤講師 岡田 政士 T&M教育センター	司会： 森 祐司 言語文化専攻 ABOVEとOVERが表す上方義の解釈に関する一 考察 ——英語空間辞の習得の観点から—— 発表者： 大嶋 ルリ子 言語文化専攻D2	司会： 進藤修一 言語社会専攻 アーティストによる環境と共生する建築は実現可 能なのか——フンデルトヴァッサーと安藤忠雄の建 築作品の比較を通じて 発表者： 野口 司 神戸市外国語大学外 国語学研究科M2
-------------	---	--	---

新棟2階 大会議室

17:40-17:50 閉会の辞 言語社会学会代表理事（言語文化研究科言語社会専攻長）大内 一

18:00-20:00 懇親会 会場：福利センター4階（会費：教員・修了生 3,000円 院生・発表者 1,000円）